

きたはら



令和2年10月30日
練馬区立北原小学校
学 校 通 信
NO. 646号

教育目標 ◎よく考える子供 ○思いやりのある子供 ○明るくたくましい子供

風呂から学ぶ

校長 岩井 一雄

秋の深まりとともに、なかよし広場の柿やみかんの実も、よい色づきを見せております。それとともに、校舎内にも鮮やかな図工の作品が目にとまるようになってきました。感性豊かな子供たちの自由で豊かな発想は、実に素晴らしいと思います。11月14日から開かれる展覧会が楽しみです。

さて、先日 小金井市にある都立江戸東京博物館分館 江戸たてもの園で開かれている「大銭湯展」を見てきました。千住から移築されたという本物の銭湯「子宝湯」の中には、当時の備品や広告がそのまま残されていました。眺めていると子供の頃、時折、父親とともに訪れた近所の銭湯での出来事がなつかしく甦ってきました。

銭湯の湯はとても熱く、慣れていないと長い時間浸っていることはできなかったこと。水道の水を出して温度を下げようとする「ぬるくするな！」と叱られたこと。掛け湯をして体の汚れを落としてから湯に入り、タオルは湯船に浸けてはいけないこと。体を洗ったタオルをすすいで絞り、体の水分を拭き取ってから脱衣所に上がることなど、たくさんのお話を教えられました。ちなみに湯が熱いのは、疲れを早く取るための江戸っ子の知恵だったそうです。

「銭湯は社会生活の作法を身に付けるのに絶好の場所である。」と、語った心理学者もいたそうです。かつては、近所のおじさんや友達との裸の付き合いがあり、迷惑をかけないために親は子供に入浴のマナーを教えなければなりません。子供も自分の家の風呂とは違うから勝手な真似はできないとか、広いからと言って湯船で泳いではいけないなど、欲望のコントロールを身に付けたのでしょう。

現代の子供に銭湯の経験はほとんどないと思います。移動教室の入浴でも、上記のマナーを教えるのはいるのですが、それでもいろいろなことが起こります。「タオルで体を拭いてから、脱衣所に上がること。」と教えたところ、大きな大きなバスタオルを浴室に入れてビショビショにしてしまったり、絞るに絞れず上がってこられない子供が何人も出たときもありました。また、「湯船にタオルを入れないこと。」と話したところ、何も持たず、裸一貫で浴室に入り、手のひらでなんとか体を洗ったが、拭くものがなく、これまた出るに出不れず・・・、というときもありました。

そこで昨年、今の6年生が5年生のときの移動教室説明会では、「温泉旅館でもらうような、手ぬぐいぐらいの大きさのタオル。これで体を洗い、すすいで絞って、体を拭いて上がります。」と実物を示して説明しました。「ああ、なるほど。少し大きめのフェイスタオルぐらいのサイズですね。」と保護者の皆さんが納得した表情をされたことが印象に残っています・・・この年の子供たちの入浴マナーは、完璧に近いものとなりました。ご家庭と学校が車の両輪のように、同じことを子供に伝えると、子供たちの心にしっかりと届くことを改めて実感しました。

今年も残すところ、あと2か月となりました。新型コロナウイルス感染症の収束は見通せず、区の方針により、バスや公共機関を使った校外学習(社会科見学)を実施することができません。感染症の状況を慎重に見極めつつ、学校でできる教育活動を充実させることをめざしてまいります。

すてきな展覧会に～勝敗のない喜び

展覧会委員長 時田 圭

日に日に秋が深まり、まさにスポーツの秋、芸術の秋となってきました。私は、スポーツは勝敗があり、競うことで高め合うことができるものだと思っています。

一方、芸術には勝敗はありません。しかし、表現する「喜び」「楽しさ」があります。表現をする側も、それを受け取る側にも「喜び」「楽しさ」が生まれます。勝敗はありません。それこそが、芸術のもつ勝敗のない「喜び」です。

今回の展覧会では、規模は縮小しますが、自分の思いを一生懸命表現できた児童たちは、きっと勝敗のない無償の喜びを味わうことができるはずです。芸術の秋。協力し創り上げることの喜びを感じ、実りあるものになることを期待しています。

今月の生活目標

力を合わせて楽しい学校にしよう

展覧会に向けて、児童は作品制作に取り組んでいます。6年生は、共同作品にも着手しています。協力し合い、互いの良さを認めて友達から学び、心を寄せて一つの作品を作り上げてほしいと思います。

今月はふれあい月間です。いじめ防止授業や校長講話、学級で「練馬区いじめ撲滅宣言」作りなどに取り組み、いじめについて考える1か月です。友達とのより良い関わり方を学び、互いに良い関係を築く機会にしていきます。

寒暖の差が激しく、衣類の落とし物が目立ちます。自分の持ち物の管理や衣服の調節を自分でできるようにして、落とし物や忘れ物を減らすよう指導をしていきます。

6年生

みんなで団結 体育授業公開！！

先日の体育授業公開では、子供達の立派な姿を見ることができました。感染対策をしながらの参観の御協力を、ありがとうございました。

休校明けからは、友達と距離を取りながら繋がっていくという、今までにない人との関わり方で、過ごしてきました。ボール運動でも同じように、少し距離を取りながらも、皆で力を合わせ、完成させました。久しぶりの皆で団結する機会に、子供達も緊張したり、張り切ったりしている姿が見られました。

今回は、展覧会に向けて皆で力を合わせていきます。個人作業でもありますが、皆で作る共同作品もあります。体育授業公開と同じく、学年の仲間と力を合わせていきます。

読書旬間たくさんの本に出会おう！

10月12日～23日まで、2週間読書旬間がありました。10月の初めに、新しい本が約130冊入りました。図書集会では、図書委員会の6年生が何冊かをおすすめしてくれました。また、5年生は読書ビンゴやしおりを作成して、多くの人に利用してもらおう工夫を考えました。多くの児童が図書室へ足を運んでくれ、たくさんの本を手にとっていました。図書館管理員の田村先生も、多くの本を各クラスで紹介してくださっています。

11月は、先生たちのおすすめの本を図書委員が紹介していきます。本をたくさん読み、心を豊かにしてほしいと思います。

(図書 柿原 のぞみ)



11月の行事予定



2日(月)	委員会活動	16日(月)	クラブ活動
3日(火)	文化の日	19日(木)	なわとび旬間(～12月2日)
10日(火)	安全指導	23日(月)	勤労感謝の日
12日(木)	展覧会前日準備	25日(水)	午前授業
13日(金)	展覧会	26日(木)	避難訓練
14日(土)	展覧会・学校公開(分散参観)	28日(土)	土曜授業(公開なし)
		30日(月)	委員会活動